

天津神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の由緒等は不明であるが、創建は古老の口碑によると応永18年（1411）である。

当初、少彦名命を祀り、後に昔から伊部、浦伊部は菅原氏の荘園であった関係により菅原道真公を配祀した。

社殿は当初、浦伊部宮前に建立されていたが、伊部に疫病が流行した時、当時の伊部村名主に神託があり、天正7年（1570）、現今の地に遷座すると疫病は平癒した。

伊部村民は氏神と崇敬し病氣平癒、学問の神、産業陶器の神として神徳あらたかとなっている。

少彦名命（すくなひこなのみこと）は神産日神の御子であり、「日本書紀」に大己貴命と力を合わせて国造りをされた神様で「病気を治す方法と災いを祓うまじないの方法を定めた」とあり、医薬の神様、病氣平癒の神様である。

菅原道真公（すがわらみちざねこう）は学問の神様で昌泰2年（899）左大臣となり、後に九州に西下される。その途中腰掛けて休憩されたのが、履掛天神宮（伊部西に鎮座）にある履掛石である。

延喜3年（903）菅原道真公没後、天下に雷雨が続き、これは菅原道真公の霊のなすところと延喜9年（909）天神様として祀られ、学問に秀でているところから学問の神と仰がれた。

氏子の中に備前焼関係者も多く、境内には様々な備前焼が配されている。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 07124

神社名 天津神社（アマツジンジャ）

通称名 いんべ天神東宮

旧社格 村社

鎮座地 〒705-0024 備前市伊部629

電話番号

FAX番号

駐車場 有 5台

御祭神 少彦名命, 菅原道真, 天太玉命, 大己貴命

御神徳 学業成就, 病氣平癒, 陶業繁栄

主な祭典

10月第4日曜日と前日：大祭・ご神幸祭
4月15日：祈年祭
11月23日：新嘗祭

宮司宅電話

0869-64-2738

URL

e-mail

特記事項

備前焼の里の氏神様として知られている
神門・隨身門の屋根瓦は備前焼製
参道脇に備前焼窯元作家らの奉納品多数

氏子地域

備前市（伊部）

交通アクセス

R2伊部東より西入る JR赤穂線 伊部 徒歩7分

神事一覧

社日	祭礼日時：3月9日8時	文化財指定：無	神事詳細
夏越祭	祭礼日時：6月30日17時	文化財指定：無	神事詳細
獅子舞	祭礼日時：10月第4日曜日	文化財指定：無	神事詳細
神輿行事	祭礼日時：10月第4日曜日1時	文化財指定：無	神事詳細
おはけ	祭礼日時：10月第2日曜日	文化財指定：無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

